

令和7年度  
宮崎県職員採用試験  
【大学卒業程度（林業）】

専門論文試験課題

＜課題＞

県土の7割を占める森林は、木材などの林産物の供給はもとより、水を貯え、生物多様性を育み、県土の保全や地球温暖化対策の上で重要な役割を果たすなど、多面的な機能を有しており、私たちの安全・安心な生活を守る「緑の社会資本」です。

一方で、林業採算性の悪化や森林所有者の経営意欲低下、再造林の担い手不足等の様々な要因により、近年、伐採後の再造林率は70%台にとどまっており、伐採後に放置されている森林が増えるなど、林業・木材産業の持続性や多面的機能の低下が懸念されています。

このため、県では、森林の多面的機能の発揮に向けた循環型林業の実現のため、県民一丸となって再造林の推進を目指す「宮崎県再造林推進条例」を制定するとともに、「再造林率日本一」を目標とする「グリーン成長プロジェクト」を立ち上げ、抜本的な再造林対策を次の4つの視点から展開しています。

- ①再造林の推進に向けた意識醸成と支援体制の充実
- ②再造林を支える担い手・事業体の確保
- ③林業採算性の向上を図る新技術等の実装
- ④循環型林業に不可欠な県産材需要の拡大

そこで、これらの対策を推進し、持続可能なみやぎきの森林・林業・木材産業を確立するためには、どのような取組を進めていくべきか、本県における森林・林業・木材産業を取り巻く状況や課題を踏まえて、あなたの考えを述べてください。